【第39期　メンバー募集のご案内】　2024年５月21日(火）スタート

知財スタッフの相互啓発・異業種交流・人的ネットワーク形成の場

知財戦略スタッフ会議

旧称、特許戦略スタッフ会議

開催にあたって

「知財戦略スタッフ会議」は、知的財産スタッフ･マネジャーの相互啓発と異業種交流を目的として1985年に創設し、今日まで、参加メンバーによる活発な研究討議を重ねてまいりました。

30有余年におよぶ活動が実証するように本会議は、メンバーシップを基本に互いに学び合い、知財マネジメントのあるべき姿を探求してまいりました。

異業種間による情報交換や人的ネットワークの形成、さらには課題究明の絶好の機会として、皆様の本会議へのご参加をご期待申し上げます。

※ 入会ご検討中の方は、第１回例会に限り体験参加頂けます(要事前予約)。

開催要領

開催期間：２０２４年５月～２０２５年３月（全11会合）

日　　時：年間プログラムの開催日程に沿って開催（13:30～17:00）

開　　催：開催当初は「オンライン(Zoom）」と「会場開催」の併用開催。

※第３回例会(7/12～7/13(金･土）合宿研究会）から、原則、会場開催を予定。

＜第１回例会＞　2024年5月21日(火）　13:30～18:00

【基調講演①】これからの知財人財のスキルと育成

（ご講演）川名 弘志 氏　ＫＤＤＩ㈱ コーポレート統括本部
プロフェッショナル(知的財産戦略担当）弁理士

【ご経歴】1993年第二電電(現、KDDI)入社、2000年知的財産室所属、2010年から2014年まで知財法務･渉外、KDDI総合研究所の知財部門、知財戦略の責任者を経て、2015年知的財産室長,2022年シニアエキスパート,2024年4月から現職。2021年7月から2022年12月まで㈱ソラコム社外取締役,2023年8月からKDDIの出資先である三重大学発ベンチャーの㈱医用工学研究所に兼務出向。
【受賞歴】2018年「知財功労賞 経済産業大臣表彰」(KDDI)、2023年日本知財学会「第20回産業功労賞」(KDDI)、2024年特許庁「IP BASE AWARD ｽﾀｰﾄｱｯﾌﾟ支援者部門ｸﾞﾗﾝﾌﾟﾘ」(個人)

【オリエンテーションとメンバー交流】

＜第２回例会＞　2024年6月25日(火）　13:30～17:00

**【基調講演②】ナブテスコの知的経営戦略と
ＩＰランドスケープの実践（仮題）**

（ご講演）井上 博之 氏　ナブテスコ㈱ 知的財産部長
兼 イノベーション戦略室

【グループディスカッションによる問題意識の交流】

＜第３回例会：合宿研究会＞　2024年7月12日～13日(金、土)（静岡県御殿場市での宿泊研修）

【メンバー討議】メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題

「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに,
課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。

＜第４回例会＞　2024年8月20日(火）　13:30～17:00

**【ゲスト講演】経営戦略を成功に導く
知財戦略のあるべき姿と知財部門の役割期待**

（ご講演）㈱ シクロ･ハイジア 代表取締役CEO　小林 誠 氏

【グループディスカッションと問題意識の交流】

一般社団法人 企業研究会 Business Research Institute Since 1948　https://www.bri.or.jp/

参加対象と運営幹事

● 知財マネジメントについて明確な問題意識を持ち、積極的な意見交流を希望される方々
● 事業会社で知的財産、Ｒ＆Ｄ部門を中心に知財マネジメントに携わる方々

※コンサルティング、特許事務所関係の方々のご参加はご遠慮いただいております。

【運営幹事】

●メンバーの代表として実務家数氏に本会議の企画運営、グループ討議の進行・サポートをお願いしています。

知財戦略スタッフ会議の特長と方針

【特長】

1. 異業種交流を深めることにより、業種・業態の壁を超えた新しい発想や手法を学ぶことができ、なおかつ社外のネットワークを広げ、パーソナルバリューの向上が図れます。
2. 知財マネジメントの新しい流れや考え方、実践方法について、外部ゲストやメンバーによる事例研究で最新の情報を収集できます。
3. 情報交換だけでなく、その背景にある実務に直結したノウハウの交換が行えます。また、必要に応じてメンバーの相互訪問も行えます。

【基本方針】　＊会合の参加に際してのお願い

1. 会議の目的達成のため、可能な限りギブアンドテイクをモットーに参画する。
2. 本音ベースの議論を深めるため、互いの守秘義務を遵守する。
3. 企業規模、役職、経験に関係なく積極的に参加する。

【異業種研究交流の価値】

本会議は、知財マネジメントに関する異業種研究交流の場です。
異業種研究交流には、次の2つのメリットがあります。

1. 物事を客観的に見られるようになる
2. 付き合いの幅が広く大きくなっていく

これら2つのメリットを踏まえメンバー間の交流を通じて
是非”感性のアンテナ”を磨いて下さい。

【本会議の活用／こんな時に役立ちます】

本会議は、各社の知財マネジメントのあるべき姿を探求する場です。
それぞれの課題を解決する場としてご活用ください。

❖自社の知財活動の課題や懸案事項についてヒントを得たいとき･･･
⇒各社の事例から知財活動に関するノウハウや知見が得られます。

❖知財活動について相談事やアドバイスが欲しい時･･･
⇒メンバーとの交流から解決の糸口を見出してください。

参加者の声

●悩みが共通してほっとしたり、新たな視点が刺激になったり、暗中模索になりがちな知財村から一歩外に出て、皆さまから大きな刺激をいただきました。

●講演で得られたヒントやグループディスカッションを通じて自社知財部門の強み、弱み、自分の立ち位置を俯瞰できた。求められる知財機能が変化・拡張していく中で知財部門という枠に固執せず、知財枠をどんどんはみ出し事業貢献とは？と常に問い続けながら活動を広げていきたい。

●様々な提案も必要でない部門には刺さりにくい。こまめな情報提供など丁寧なコミュニケーションから信頼を積み上げ、提案が刺さりやすい環境構築に努めることが重要。
「事業貢献」≒「顧客満足度」に置き換えて業務に取り組む→案件単位での振り返り機会の設定。

●出願だけでなくＩＰＬを用いることも「知財部門の事業への貢献」と考えること。
ＩＰＬ×出願・権利化活動でシナジーを創出し、知財部門の可能性を広い視点で捉えていきたい。

第39期　年間スケジュール　（2024年５月～2025年3月（全１１回／13:30～17:00を原則）

第1回 2024年 5/21(火)	【基調講演①】 これからの知財人財のスキルと育成 （ご講演）川名 弘志 氏　ＫＤＤＩ㈱ コーポレート統括本部 プロフェッショナル（知的財産戦略担当）弁理士 【オリエンテーションとメンバー交流】
第2回 6/25(火)	【基調講演②】 ナブテスコの知的経営戦略とＩＰランドスケープの実践 （ご講演）井上 博之 氏 ナブテスコ ㈱ 知的財産部長 兼 イノベーション戦略室 【グループディスカッションによる問題意識の交流】
第3回 7/12、13 （金･土）	【合宿研究会】メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題 「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するともに、 課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。
第4回 8/20(火)	【ゲスト講演】 経営戦略を成功に導く 知財戦略のあるべき姿と知財部門の役割期待 （ご講演）小林　誠 氏　㈱ シクロ･ハイジア　代表取締役ＣＥＯ 【グループディスカッションと問題意識の交流】
第5回 9/10(火)	第5回例会以降は下記の時間構成で進めてまいります。 第1部：13:30～15:00 ・ゲスト講演 ・メンバー発表 ➡ 第2部：15:00～17:00 ・グループディスカッション ・テーマ別分科会
第6回 10/22(火)	【「主なゲスト講演テーマ」や「分科会･研究討議テーマ」の例示】 ❖ 経営に資する知財戦略・知財活動 ❖ 新規事業の創出／既存事業の強化と情報分析活動 ❖ 関連組織との連携･情報発信と知財スタッフの役割
第7回 11/19(火)	❖ 知財人財の育成と知財組織活性化方策 ❖ バックキャスティングと知財戦略立案、知財活動
第8回 12/10(火)	❖ ＶＵＣＡ時代の機会創出、外部活用と求められる要素
第9回 合宿研究会 1月中旬 予定	※ その他、メンバーアンケートを実施するなどメンバーニーズに基づき設定してまいります。 ※ 第9回例会では「合宿研究会」として「企業、研究機関等の視察見学会と１泊２日(金土)の宿泊研修」の実施予定。 ※ 日程変更する場合がございます(その際は速やかにご案内いたします)。
第10回 2/18(火)	【分科会による研究・集中討議】
第11回 3/18(火)	【分科会研究成果の発表】今期の振り返りと新たな課題意識の共有

前期(第38期)分科会テーマと討議ポイント･項目

前期(第38期)では、下記の３つの視点・テーマ別にグループを編成し、複数回に渡って討議しました。
異業種各社の知財スタッフが各々の取り組み事例や知見を持ち寄り、自己課題解決の考え方、コンセプト、具体的対応策を研究討議致しました。

【テーマ１：ＩＰＬ時代の知財部門による会社への貢献（7社7名参加）
知財の会社への貢献／事業部門との連携、シナジーのつくり方／
特許出願に関する課題・困りごとの解決のために･･･

【テーマ２：組織／人財育成／渉外と知財部門のプレゼンス向上（7社7名参加）
ＩＰＬ／新事業と知財部のプレゼンス向上／人財育成、エンゲージメント／
契約上の困りごとと対策のヒントを探る･･･

【テーマ３：知財共通課題について社外事例に学ぶ～マネジメント･知財戦略の在り方とは～（7社7名参加）
組織と人材／新事業開発のための知財戦略、事業強化する知財戦略、
ポートフォリオ形成／アライアンス、Ｍ＆Ａ、オープンイノベーション･･･

前期（38期）活動内容　（2023年5月～2024年3月：全11会合実施）

第1回	【基調講演①】古河電工における知的財産戦略と知財活　古河電気工業㈱ 研究開発本部 シニアフェロー知的財産部長 様 【オリエンテーションとメンバー交流】
第2回	【基調講演②】ＬＩＸＩＬにおける知財活動　㈱ LIXIL 知的財産統括部長 様 【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】
第3回	【合宿研究会】メンバー討議：メンバー各社におけるR&Dマネジメントの現状と課題 メンバー交流シートをもとに課題意識の共有、意見交換
第4回	【ゲスト講演】レゾナックにおける知財ＤＸの実践　㈱ レゾナック 知的財産部インテリジェンスＧリーダー 様 【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】
第5回	【ゲスト講演】オムロンにおける知財活動　オムロン㈱ 知的財産センタ長 様 【テーマ別分科会討議、第１回】
第6回	【ゲスト講演】ブランド価値向上に向けたアシックスの知財活動　㈱ アシックス 法務･知財統括部 知的財産部長 様 【テーマ別分科会討議、第２回】
第7回	【ゲスト講演】企業価値向上に資する知財活用・知財活動　特許庁 総務部企画調査課 特許戦略調整係長 様 【テーマ別分科会討議、第３回】
第8回	【分科会中間報告会】これまでの議論の様子や今後の方向性などを報告 【テーマ別分科会討議、第４回】
第9回	【合宿研究会】中部電力浜岡原子力発電所の訪問見学とお取組み拝聴 【テーマ別分科会討議、第５回】
第10回	【テーマ別分科会討議、第６回】 これまでの議論の整理と成果報告に向けての集中討議
第11回	【分科会活動報告会】議論・研究討議の報告と成果資料交換・全体共有

前期（38期）参加企業一覧

※企業名50音順

AGC	知的財産部
アシックス	法務･知財統括部 知的財産部
イビデン	モノづくり支援部 知財戦略G
イビデン	モノづくり支援部 知財戦略G　専任マネージャー
オムロン	技術・知財本部　知的財産センタ
キヤノン	イメージングシステム知的財産第二課 課長代理
小糸製作所	知的財産部
住友重機械工業	知的財産統括Ｇ 主任技師
中部電力	技術開発本部 技術企画室 知財創造グループ 副長
ナブテスコ	知的財産部 参事
日産化学	知的財産部
日東電工	技術知財戦略本部 第１知的財産部 第３グループ
日本製鋼所	知的財産部
パナソニック	ｴﾚｸﾄﾘｯｸﾜｰｸｽ社 知的財産ｾﾝﾀｰ 戦略企画部 主務
ブラザー工業	知的財産部　チームマネージャー
三井金属鉱業	知的財産部
Mizkan Holdings	中央研究所 特許チーム
レゾナック	知的財産部
レゾナック	知的財産部
レゾナック	知的財産部
ローム	法務・知的財産部 課長

参加要領

【事業コード：240027】

■ 参加費／１名様

正会員：253,000円（本体価格 230,000＋税）
一般　：286,000円（本体価格 260,000＋税）

※上記料金は資料代･通信費などを含んでおります。
※合宿研究会など実施の場合は、参加費を別途ご請求致します。
※参加費の分割お支払いや請求品目変更も可能です。お気軽にご相談ください。

■ 体験参加

第1回例会（5/21）は、参加をご検討中の方に、本会議の雰囲気をご覧頂く体験参加が可能です。
要：事前予約。

※「体験参加」は、正式参加メンバー募集の一環としてご案内しております。
体験参加後、正式ご参加をいただく際、正規のご参加費を申し受けます。

■ 申込方法

企業研究会のウェブサイトで

知財戦略スタッフ会議　検索

「お申込はこちら」からお申し込みください。

※お申込みをいただいた方（含む体験参加の方）には、第１回例会のご案内をメール送信いたします。

■ お問合せ･お申込先

一般社団法人 企業研究会 研究交流事業グループ
担当:小野原（おのはら）
E-mail：onohara@bri.or.jp
TEL: 080-1393-5593 (直通)
〒110-0015　台東区東上野1-13-7 ハナブサビル